

ご自由に
お持ち帰りください

**TAKE
FREE**

福岡徳洲会病院 院外広報誌

HOHOEMI

vol.102

2021 秋号



Organization Accredited
by Joint Commission International

巻頭特集



呼吸器疾患

輪で支えよう、
治療効果を高める
呼吸器内科のチーム医療



福岡徳洲会病院 呼吸器内科

副院長

久良木 隆繁

<略歴>

1989.3 防衛医科大学校卒
2003.10~ 福岡大学病院 助教・併任講師
2007.10~ 福岡大学筑紫病院 併任講師
2010.4~ 鳥根大学医学部附属病院 講師
2020.5~ 福岡徳洲会病院

<資格・専門医>

2021.4~ 福岡大学臨床教授
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本呼吸器学会専門医・指導医
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本結核病学会 結核・抗酸菌症認定医
肺がんCT検診認定機構 肺がんCT検診認定医師
ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター(ICD)
日本医学教育学会クラークシップ・ディレクター



巻頭特集

呼吸器疾患

Respiratory disease

呼吸器内科
久良木 副院長に
お聞きしました。



輪で支えよう、治療効果を高める 呼吸器内科のチーム医療

呼吸器内科は気管、気管支、肺、胸膜などの呼吸に関係した臓器に生じる病気や異常に関して専門的な診療を提供する診療科です。

病気の原因を知り、自分の
なすべきことを学びましょう。

呼吸器内科の取り扱う主な疾患・症状には、肺炎・結核などの呼吸器感染・気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患（COPD）・びまん性肺疾患（間質性肺炎、肺線維症など）・肺癌などがあります。

近年は、高齢化により呼吸器疾患の患者さまも多くなりました。気管支喘息の患者数、肺炎・慢性閉塞性肺疾患（COPD）や肺癌などの死亡者数は、年々増加傾向にあります。

これらの疾患は、医師による治療だけでなく、患者さまご自身が病気に対する理解を深めて、医師の指導を守ること、発症予防・重症化予防および症状の軽減と治療効果を高めることができます。

皆さんは、病気の予防には、食生活を整えることや、適切な運動、禁煙などが必要なことをご存知だと思います。それでは、具体的にどのようにすれば良いか、当院の呼吸器内科の取り組みをお話ししていきます。

**肺炎予防に筋トレがオススメ。
飲み込む力が大事です。**

誤嚥（ごえん）性肺炎について述べます。物を飲み込むことを「嚥下（えんげ）」と言い、食物は口から食道、胃へと入るのですが、誤って気管に入ってしまうことを「誤嚥」と呼びます。口の中の細菌が唾液や食べ物と一緒に「誤嚥」され、気管支や肺に入ること生じる肺炎です。

は、1時間に1回5分立って、その場で足踏みをするようお勧めしています。起き上がる体力のある方が「安静」の名の下に寝たまましていると体力・筋力低下の元になります。難しいトレーニングの必要はありません。日々の生活の中で行う動作が、鍛えることにつながります。

誤嚥性肺炎は繰り返し起こす可能性があります。そのような可能性を減らすためにも、看護師や理学療法士と一緒に、日常生活に復帰できるよう患者さまをサポートしています。

口腔内のケアも予防と改善に有効です。入れ歯を全く洗わず細菌が増殖する、歯を抜いた後の残痕から菌が誤嚥で垂れ込んでしまう。口腔内は細菌だらけです。歯茎磨きをするなどのケアで、誤嚥しても菌が入らないよう、日ごろからお口の中をきれいにしておくことが大切です。誤嚥性肺炎で入院されている内科の患者さまには、当院の歯科と連携して診療しています。



加齢や寝たきり、脳梗塞後遺症などの病気によって、嚥む力や飲み込みに必要な筋力が衰えたり、舌や喉の神経や筋肉が正常に働かず、嚥下がうまくできないなど。口の働きが低下すると、嚥下機能に障害を引き起こす原因となります。

誤嚥性肺炎の症状としては、発熱、せき、濃い色の痰などが挙げられます。抗菌薬治療を行い、全身状態や呼吸状態が悪い場合は、入院による治療も必要です。抗菌薬による治療は細菌には効果がありますが、痰を喀出（吐き出）させたり誤嚥を防ぐことはできません。

誤嚥を防ぐには、飲み込む力を鍛えることが重要です。本を読むときは声を出して朗読する、おしゃべりをするだけでも舌の動きや喉を鍛えることとなります。痰を喀出するには筋力の維持が必要です。寝たまましていると、あっという間に筋肉は衰えていきますが、ベッドサイドや車いすに座るだけでもお尻に力が入り、背中の筋肉を保つこととなります。当院の入院患者さまに

福岡徳洲会病院 薬剤部

薬剤師

関根 彩乃



喘息死を防ぐ、喘息薬の継続を忘れないで！

喘息という子どもの病気だと思われがちですが、成人してから発症することも少なくありません。喘息で死亡に至る原因は、重篤な発作による窒息死です。

喘息死を小児と成人に分けると、そのほとんどが成人であり、現在では死者の90%近くが60歳以上となっています。

ただし、今でも30〜50代で亡くなる人も残っています。この世代は、国内の生産活動を中心となって支える人たちで、少しの体調不良では仕事を休まない生真面目な方々なのです。この真面目さが仇となって受診が遅くなり、入院が長引くこともあります。

喘息を重篤化させない治療は、気道の慢性的な炎症を鎮静し維持することが重要です。この炎症を抑制する最も確実な薬剤が、吸入ステロイド薬です。ステロイドと聞くだけで拒否感を持たれる方がおられますが、全身への影響の少ない安全性の高いお薬です。生活習慣病、高血圧のお薬と同じで、症状が出ていない時にも吸入薬治療は必要になります。症状が出ていなくてもお薬の継続を忘れないように心掛けてください。

ほかにも、吸入薬をきちんと吸えていない方や、吸入器具の使い方が間違っている方もいますのでご注意ください。診察時には、できる限り患者さまの吸入薬の吸い込み方や、吸入器具の使い方を見せていただ

くようにしていますし、当院の薬局とも連携して吸入指導を行っています。10年後の自分を助けるためにも継続した治療が必要です。進んで受診されるようお勧めします。

喫煙は百害あって一利なし。

これまで、治療効果を高めるには患者さまの理解が必要であると話してきましたが、予防に対する効果も同様です。呼吸器内科の病気予防に最大のリスク「喫煙」の話をします。

国内で喫煙に関連する病気で亡くなった人は年間で12〜13万人、喫煙者の5〜10人に1人が肺癌で亡くなり、喫煙者の2人に1人が喫煙関連疾患で亡くなると推定されています。

国内外の研究により、喫煙は肺がんに限らず、様々な部位のがんの原因と発表されています。禁煙に取り組んできた国では肺癌発症の減少傾向が見られます。

がんの他にも、脳卒中や虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患（COPD）や歯周病など、喫煙はさまざまな病気の原因にもなります。

喫煙は百害あって一利なし。煙草は早くやめると病気予防ができます。35〜40歳で禁煙すれば喫煙前に近い余命を保ち、50歳で禁煙しても禁煙しないよりも寿命を延ばすことができます。更に喫煙は、吸う人自身の健康を損なうばかりでなく、周りの人にも健康被害を与えます。喫煙されている方は、早めに正しい禁煙を始めてください。

呼吸器内科で処方される薬について 吸入薬の使い方

薬剤師 関根さんにお聞きしました。

**毎日決められた回数を守る。
吸入薬の基本です。**

気管支喘息の患者さまは慢性的に気道に炎症が生じていますので、炎症を抑えておかないと咳などの発作を起こしてしまいます。この炎症を抑える治療として、気管支や肺に直接届いて作用する吸入薬を用います。吸入薬を処方されている患者さまにヒアリングすると、発作が起きた時のみ使用するという方がおられますが、吸入薬には大きく分けて、長期管理薬（コントローラー）と発作治療薬（リリーバー）があるのをご存知でしょうか。

喘息の発作時に使用する吸入薬は、気道を一時的に開く作用で激しい咳や息苦しさを緩和できます。しかし、あくまでも効果は一時的なものです。慢性的な炎症は、症状がなくても毎日決められた回数を吸入することが必要です。発作が起こらない状態を保つためには、長期管理薬を使用することが、喘息治療の基本となります。

当院では、患者さまの症状により吸入薬を処方しております。必ず医師の指示通り



このように、病気の予防・症状の軽減には、患者さまご自身が健康管理の能力を高めることが必要です。当院では、患者さまが適切な行動を取れるように繰り返し

しご指導し、私たち医師、看護師、薬剤師、理学療法士など、患者さまを取り囲む医療従事者が一丸となってトータルで支えています。

に服用して、ご自身の判断で使用を中止することがないように、ご注意ください。

吸入薬の「正しい使い方」を説明しています。

吸入薬の使用は、正しい手技と、確実に吸入することで効果が期待できます。しかし、吸入薬は種類が豊富で、器具（デバイス）により使い方が少しずつ違うため、間違った使い方をされる方も少なくありません。

当院では、初めて処方されたときや、吸入薬の変更時に、患者さまにお薬をお渡しする際に、正しい使い方を説明しています。また、月に1回、公民館やオンラインで公開講座も行っています。

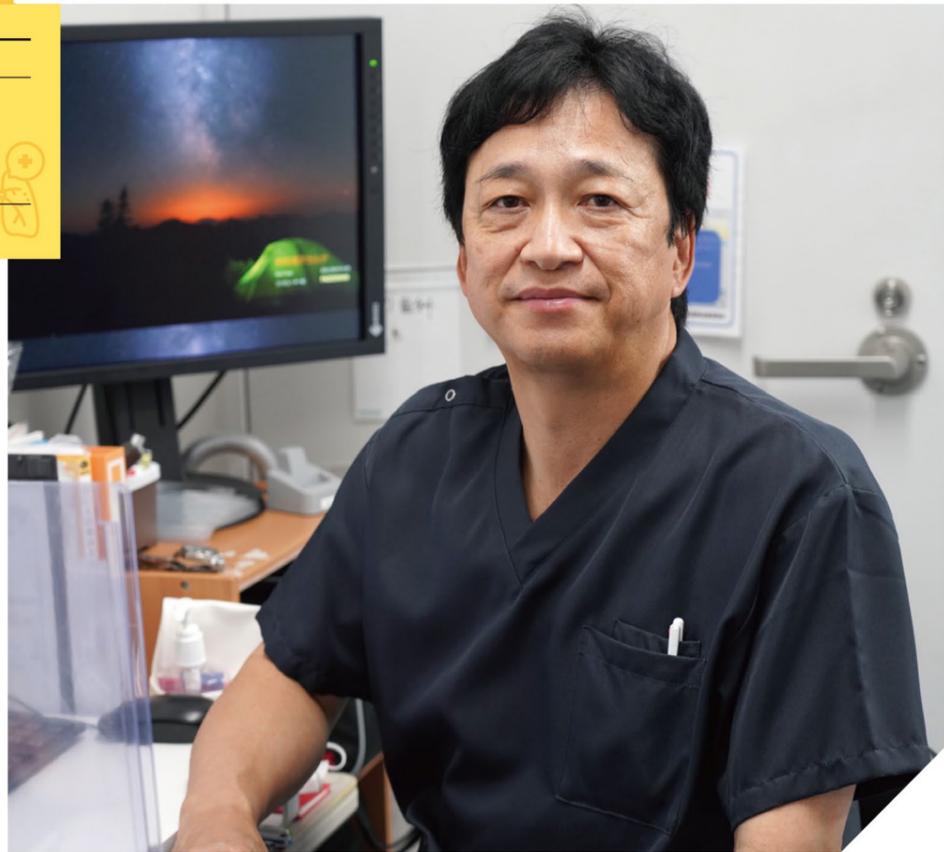
気管支喘息は、炎症が抑えられない状態になると発作が出やすくなるので、吸入薬をきちんと毎日継続することが重要です。継続しやすい環境を作るために健康状態・生活環境に合わせてデバイスの変更のご提案もしております。

吸入薬の使用方法やお悩みなど、薬剤師へお気軽にお尋ねください。



福岡徳洲会病院 歯科部長

歯科医師
怡土 信一



歯科部長 怡土先生にお聞きしました。

歯周病が誤嚥性肺炎・ COPDの引き金になりやすい

呼吸には筋力が必要です。 誤嚥性肺炎入院に早期リハビリを開始。

リハビリテーション室 江上さん・馬場さんにお聞きしました。

「起きて話す」だけでも呼吸の練習

「リハビリ」と聞くと、低下した運動能力や動作能力の回復、筋力改善を図るイメージをお持ちかもしれませんが。今回は内科系疾患で主に誤嚥性肺炎により入院された患者さまへ行っている当院の取り組みをご紹介します。



誤嚥性肺炎で入院された患者さまは、ベッドで寝ている時間が長時間にわたると筋力がやせ衰え活動機能が低下するといった悪循環に陥ります。それを防ぐため、当院では入院して間もない早期よりリハビリを開始します。リハビリと言っても激しい運動を行うわけではなく、医師に安静度を確かめながら、まず起こすことから始め腰掛けて挨拶や会話などを行いながら呼吸を整えて安静臥床の時間を少しでも減らし、本人の状態に合わせて起立や歩行をすすめていきます。

「患者さまに安心と

信頼関係を築いた上で」
スタッフみんなの合い言葉

早く回復するためには少しでも身体を動かし、体力・筋力を衰えさせないことが重要です。きついから寝ておこうではなく、楽に呼吸ができる様な呼吸方法や動作指導、環境調整を行うことで安心して起きることができ、会話する、座る、足踏みをすることができ、お腹に力が入り、ご自身で痰が出せるようになり、呼吸の改善に繋がります。歩行が困難な患者さまでも車椅子に座って起きることで体力を維持することができ腸の動きも活発になります。また安全に食事がとれるよう食事形態・姿勢を調整することで、むせこまずに食事を摂取することができ体力がついていきます。

入院期間中だけでなく、退院後の生活でも安心して過ごせるように通所リハビリや訪問リハビリへの連携体制をとっています。我々チームを頼りにしていただけのようには、スタッフはまず安心と信頼関係を築くことを心掛けてリハビリテーションを提供しています。



口の中の細菌は、
免疫力の低下とともに増殖し、
病気を引き起こすことがあります。

免疫力の低下とともに増殖し、病気を引き起こす原因となるのが口の中の細菌です。誤嚥性肺炎の場合、加齢と共に唾液の量が減って自浄作用が働かなくなり、口腔内の細菌が増加します。

菌と唾液が混じりあって誤嚥してしまうと感染の原因になります。虫歯や歯周病を放っておくことで誤嚥性肺炎が起こりやすくなってしまいます。

また、COPD(慢性閉塞性肺疾患)の主な原因は喫煙。喫煙者は歯周病にかかりやすく、悪化しやすい。歯周病が重度な人はCOPDを5年以内に発症する割合が3.5倍高く、COPD患者の約4人に1人は中等度以上の歯周病が原因である可能性が九州大学の研究で示されました。

このように呼吸器の疾患と口腔ケアは、密接につながっています。

当院では、歯科医を中心に、摂食嚥下障害看護認定看護師・言語聴覚士(SLT)によ

る「OCST(オーラルケアサポーターチーム)」という体制を整え、呼吸器疾患で入院中の患者さまに定期的な口腔ケアを行ってまいります。口腔内をきれいにしておくことは、病気の予防と改善につながるのです。

かかりつけ歯科医を見つけましょう。

当院のような総合病院の歯科は、地域の開業歯科では治療が難しい症例(炎症、外傷、嚢胞、埋伏歯、骨折など)や、全身疾患を持つ患者さまの治療を行っています。よって虫歯の治療や歯石取りなど日常的な治療や、歯の健康を守る予防などは、かかりつけ歯科医として地域の開業歯科を受診いただいた方が通院しやすいでしょう。

日ごろから口腔内をきれいに保つことを習慣にし、ご自身でケアできているか不安に思われる方は、ぜひ地域のかかりつけ歯科医を作ってください。定期的な受診で早期発見早期治療に取り組んでいただきたいです。

お口の中をきれいに保つことを習慣に!



福岡徳洲会病院 リハビリテーション室

理学療法士 主任
3学会合同呼吸療法認定士

江上 篤史

作業療法士 主任
3学会合同呼吸療法認定士

馬場 晋平



「医療法人社団 渡辺病院」

診療科／一般外科・内科・胃腸科・肛門科・リハビリテーション科



地域の皆様に信頼される医療を。

渡辺 保幸 院長



〒816-0861 福岡県春日市岡本1丁目105
TEL.092-571-1777

交通機関 <駐車場あり>

- ・西鉄バス「岡本」バス停より徒歩2分
- ・コミュニティバスやよい「岡本交差点」バス停より徒歩1分

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
09:00~13:00	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	/	●	●	/

(水曜・土曜は 12:00まで)

休診日:水曜日(午後)・土曜日(午後)・日曜日・祝日・第5土曜日

地域貢献を理念に、皆様の健康相談(健康診断)、介護相談などに対応させて頂いています。ケガや風邪など一般的な診療に始まり、必要に応じて専門医療機関をご紹介いたします。

外来ではレントゲン撮影、超音波検査、血液検査、骨塩定量などの検査を主に行っており、生活習慣病の定期診療にも対応しています。がんの早期発見早期治療を念頭に、内視鏡検査も行っています。入院施設は療養型51床を有し、自宅や施設で対応できない患者さんを長期に渡りお看取りも視野に入れお引き受けをしております。リハビリテーションが必要な患者さんに向けた、デイケアやリハビリ室も兼ね備えております。最近ではPCR外来も開設し、新型コロナウイルス感染症制圧に貢献したいと考えております。

「みなみクリニック」

診療科／呼吸器内科・内科



健康に「かえり」、幸福に「かえり」、笑顔に「かえる」サポートを実践

南 秀和 院長



〒816-0872 福岡県春日市桜ヶ丘4丁目18番
TEL.092-588-1077

交通機関 <駐車場あり>

- ・西鉄バス45-1番「徳洲会病院前」下車
- ・西鉄バス45番「御陵」下車徒歩5分
- ・春日市コミュニティバス やよい「徳洲会病院」下車

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00~13:00	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	/	●	●	/

休診日:水曜日(午後)・土曜日(午後)・日曜日・祝日

『呼吸器内科専門医として喘息、COPD、慢性咳嗽などで困っている患者さんのお役に立ちたい。脳卒中や心筋梗塞などの動脈硬化進展によって起る疾患や癌の早期発見、発症予防に努め、地域の方々の生命予後改善、健康寿命延伸に役立ちたい。』との思いで2015年1月徳洲会病院前に開院させていただきました。

当院には感冒症状、長引く咳嗽、呼吸苦、動悸や胸痛、腹痛等さまざまな症状で来院され、睡眠時無呼吸に対するCPAP療法中の方も多くいらっしゃいます。高血圧、糖尿病、脂質異常症などの患者さんへの生活習慣改善のアドバイスにも力をいれています。

皆さんが健康にかえり、幸せにかえり、笑顔で家に帰るサポートが出来る癒しのクリニックを目指して今後も精進していきます。気になる症状があれば一緒に対処法を考えていきますので、お気軽にご相談いただくと幸いです。

RECIPE

栄養士の簡単レシピ

食欲の秋がやってきました！

秋の食材は胃腸の動きを活発にし、調子を整えてくれるものが多く、夏の疲れを癒してくれます。また抗酸化作用や風邪の予防、感染症予防に働きかけ寒い冬に備えてくれる栄養素がたっぷりです。



栄養士 白井 美紅

3つの食感が楽しめます
さつまいもと蓮根と
鶏肉の甘辛炒め



1人分の栄養素
エネルギー:361kcal
たんぱく質:17.6g
塩分:2.4g

材料(2人分)

- 鶏もも肉 …… 1枚(約200g)
- さつまいも …… 1本(約150g)
- レンコン …… 100g
- 片栗粉 …… 大さじ1.5
- サラダ油 …… 大さじ1
- 酒 …… 大さじ2
- 醤油 …… 大さじ2
- 酢 …… 大さじ2
- 砂糖 …… 大さじ2
- ごま …… お好みで

作り方

- 1.さつまいもは皮つきのまま一口大の乱切り、レンコンは皮を剥き5~8mm幅の半月切りにし、水(分量外)に5~10分浸しておく。その間に鶏もも肉を一口大に切る。
- 2.水(分量外)を捨て、ボウルにさつまいもを入れしっかりとラップをして600Wで5分加熱する。
- 3.レンコンは水気をキッチンペーパーでしっかり取り、鶏もも肉と合わせ、片栗粉をまぶす。
- 4.フライパンにサラダ油をひき、中火~強火でレンコンと鶏もも肉の両面に焼き色をつける。
※具材同士がくっつきやすいので、菜箸で剥がしながら両面に焼き色を付ける。
- 5.両面に焼き色が付いたら、酒を加え蓋をして中火で2分ほど蒸し焼きにする。
- 6.さつまいもを加え、軽く炒め合わせる。
- 7.【A】の調味料を加え、強火で具材とタレをよく絡ませながら、照りが出るまで煮詰める。
- 8.仕上げにお好みでごまをひとふり。

【A】

MEMO

さつまいもは薄い皮の下にアクが多く、切ってそのままにしておくと黒ずんでしまいます。切ったらすぐに水につけてください。水が白く濁ってきたらザルにあげ水気をききましょう。



旬のものをおいしく

さつまいも



ほっくりと甘いさつまいもの主成分はでんぷんです。加熱によって一部が糖質に変わり甘みが増します。そのほかには抗酸化作用をもつビタミンCやエネルギーを作り出すには欠かせないビタミンB1などを豊富に含んでいます。

切ると出てくる白い液はヤラピンといいます。腸の蠕動運動を促進する働きがあり、豊富に含まれる食物繊維との相乗効果で、おなかのなかをきれいにしてくれます。

【選び方】皮の色が鮮やかでつやがあり表面が滑らかなものを選びましょう。また軸の部分から蜜が出ているものは完熟して甘みが増しているためおすすめです。かたいひげ根があるものは繊維が多いので避けたほうがよいです。

【保存方法】さつまいもは乾燥と低温に弱いです。そのため冷蔵庫には入れずに新聞紙に包んで風通しの良い冷暗所で常温保存します。使いかけは断面が乾燥しないようラップで包み野菜室へ。

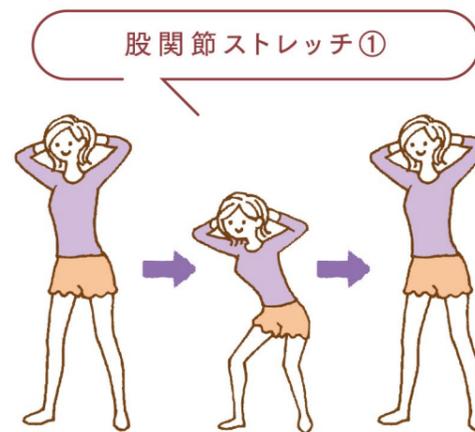
股関節の運動



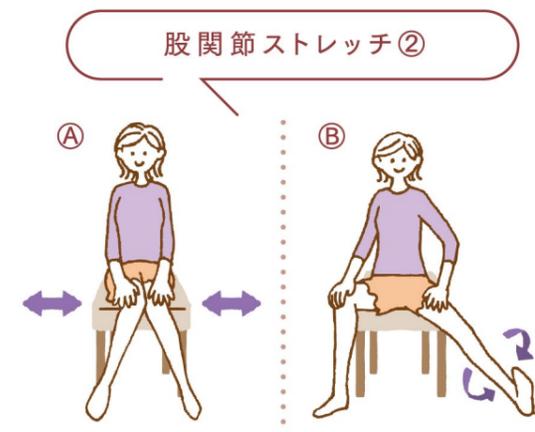
筋力トレーニングを行い股関節周囲の筋肉を強化すると、歩行スピードの向上や転倒予防にも繋がります。さらに腰痛や股関節の痛みを緩和することができます。



作業療法士 富永 武憲



●腰を反らさずに膝の屈伸を行います。



●イスに浅めに座り両膝を左右に開く。

●膝が曲がらないように伸ばし、足を左右に動かす。



POINT 股関節の変形や人工関節手術をしている方は医師の確認のもと実施しましょう。

知っておきたい

お薬の話

抗菌薬(抗生物質)について



抗菌薬(抗生物質)とは

抗菌薬とは主に細菌による病気を治すお薬で、風邪やインフルエンザなどのウイルスによる感染症には効果はありません。また、抗菌薬は正しく使わなければ、抗菌薬が効きにくい細菌が増え、将来抗菌薬が効かなくなる可能性があります。

抗菌薬を使うときに気をつけること

- 医師や薬剤師の指示通りに使うこと
 - 症状がなくても勝手に途中でやめない
 - 勝手に量を増やしたり、減らしたりしない
 - 他の人にあげたり、もらったりしない
- また、抗菌薬のなかには牛乳で飲むと効果が弱くなってしまうものもあるので、薬剤師に確認してみてください。

抗菌薬だけでなく、お薬は正しく使うことが大切です。お薬について分からないことや、不安なことがあれば、いつでも気軽に薬剤師にご相談ください。



薬剤師 永田 理佳

総合外来予定表(午前診)

●受付時間8:00~12:00(受付終了時間は診療科によって異なります)
 ●先生の都合により、変更になる場合があります。詳しくは、ホームページをご参照ください。

科名	月	火	水	木	金	土	
内科系	内科 (受付11時30分まで)	松本(武) 小川(剛)	金山/森山 安 永	児 玉 担当医	宮 井 織 田	前 田 柳 田	担当医
	心療内科/内分泌内科	松林/原	松林	原/田中(ま)	松林/田中(ま)	原	横 山
	呼吸器内科		久良木	松本(武)		久良木	
	呼吸器内科(睡眠時無呼吸)				井 上		
	腎臓内科	田 口		田 口 石 村	森本(再診のみ)(診察10:30~)	森本(初診のみ)(診察10:30~) 川村(再診のみ)(診察10:00~)	
	肝臓内科	※お電話または、ホームページでご確認ください。					
	リウマチ科	安 波					
	リウマチ・膠原病内科(診療9時30分より)					安 波	
	脳神経内科		小川(剛)				
	血液内科(受付11時まで)			中 嶋			
	精神科(受付11時30分まで)		疋田(予約制・紹介のみ)				
	消化器内科(受付11時まで)	坂 元	福 田	坂 元	田 澤	仲 道	
	リハビリテーション科	時枝/廣田(一隆)	時 枝	時 枝	廣田(一隆)	時枝/廣田(一隆)	
	循環器内科	生野/上野 下村/三浦	下村/小椋 加藤/松室/守崎	下村/小椋 工藤/山村/芝	守崎(第2下村) 松室/上野/芝	松尾/工藤 三浦/山村	担当医
心臓弁膜症				工 藤			
外科系	外 科	吉田(泰)(再診のみ) 嬉 野	乗 富 森本(光)	内藤/乗富 小 宮	吉田(泰)(再診のみ) 中村(廉) 村上(卓)(紹介のみ)	乗 富 森本(光)	担当医
	ストーマ		乗 富				
	呼吸器外科		細 田		柳 澤		
	乳腺外科					田中(10:00~14:00) (完全予約制)	(第3)間瀬(予約のみ)
	整形外科	尾上/稲光 重田/大串	中村(厚)/秀島 深川/市川	担当医 (紹介・急患のみ)	中村(厚)/稲光 重田/市川	尾上/秀島 大串/深川	担当医 (初診のみ)
	人工関節・リウマチ外科		長 嶺		長 嶺	長 嶺	
	形成外科(予約優先)	西村(剛)/杉原 藤 原	塩沢/藤原 葉 石	西村(剛)/杉原 古 賀	塩沢/杉原 藤 原	塩沢/葉石 永田(か)	古 賀 担当医
	脳神経外科	藤井/吉田(英) 赤 木	藤井/吉田(金子) 長谷川	黒木(亮)/本原	吉田(英)/長谷川 本 原	藤井/黒木(亮) 赤木(金子)	担当医
	脊髄外来		吉田(英)				吉田(英)
	心臓血管外科		片 山	三 保		片 山	三 保
下肢静脈瘤外来						片山(予約制)	
その他診療科	小児科	山根/遠藤 安 田	山根/遠藤 西村(良)	山根/安田 園 田	遠藤/西村(良) 昌 添	山根/遠藤 大久保/浜田	山根/遠藤 担当医
	放射線治療科	森 岡	森 岡	森 岡	森 岡	森 岡	
	化学・温熱療法(完全予約制)				宮 國	成定(予約・再診のみ)	
	産婦人科 (受付11時30分まで)	宮川/夏秋 峰松/第1木幡	宮川/峰松 廣田(智)/浅野	宮川/峰松 夏秋/浅野	夏秋/廣田(智) 大西/林	大西/廣田(智) 浅野/宮原	助産師外来 (完全予約制)(午前・午後)
	皮膚科(予約優先)(受付11時30分まで)	伊地知	黒木(り)	伊地知	担当医	黒木(り)	担当医
	眼科(予約優先)(受付11時30分まで)	横尾/担当医	担当医(予約のみ)	横尾/担当医	担当医(予約のみ)	横尾/担当医	担当医(予約のみ)
	泌尿器科(受付<予約あり>11時30分まで <予約なし>11時00分まで)	大森/井手/鍋島	大森/王丸/鍋島	大森/井手/鍋島	大森/王丸/鍋島	井手/鍋島	王丸/鍋島
	耳鼻咽喉科 (予約優先)	田 畑 木庭/梅野	宮 城 担当医(九大) 担当医	田畑(第2・4宮城) 木庭/梅野	宮 城 木庭/梅野	担当医(紹介のみ)	担当医
	歯 科(予約優先)	怡土/細川	怡土/細川	怡土/細川	怡土/細川	怡土/細川	怡土/細川
	ペインクリニック(予約優先)	海江田(予約のみ)	海江田		海江田		海江田
緩和(ペインクリニック)(予約優先)	廣田(一紀)		廣田(一紀)(再診予約のみ)	廣田(一紀)		廣田(一紀)	

